

地質ニュース

昭和 42 年 7 月

第 155 号

1967

解 説	Dating (同位元素年齢測定) とくにわが国の場合 ③ ～ 4 億年問題 ～……………野 沢 保・1
	K-Ar 年代測定用質量分析計……………柴 田 賢・6
トピックス	沿海鉱物資源探査と地下水開発の国際集団研修始まる ……………安 斉 俊 男・13
講 座	水 銀 の 話 ②……………山 田 敬 一・14
	中 性 子 検 層 ②……………中 井 順 二・23
	地球化学の話 ②……………高 橋 清・30
	水 井 戸 の 話 ⑩ 水 の 量……………村 下 敏 夫・40
海外事情	南太平洋見聞記 ①……………沢 田 秀 穂・42
資 料	堆積岩の研究 方法 ⑧-1……………平 山 次 郎 訳・49 藤 貫 正
	学 会 掲 示 板……………22

編 集 地 質 調 査 所

表 紙 の 写 真

海 食 洞 能 登 路 3

能登半島の東海岸と西海岸とは その景観が一変する。東側海岸は内浦をなし 岬や湾入に富む海岸線が発達 女性的な穏やかさをたたえている。対照的に西側の外浦海岸は直接 日本海の荒波が洗い 屈曲のある海岸線や海に迫る急崖など 男性的な荒々しさで代表され その海食景観にはみべきものが多い。それが朝鮮東海岸の大奇勝地金剛にも比肩できるとされ 福浦港から富来 関野間 あるいは半島北部の海岸に能登金剛の名もある。福浦港北方の巖門には 第三紀層の安山岩凝灰角礫岩が波浪作用を受けて生じた 絶壁をなす海食崖 その基部に穿たれた海食洞 前面に広がる海食台 そして海中の孤立岩などが典型的にみられる。この海食洞は陸地の突角を貫通した洞門をつくっており 巖門の名称もこれに付けられたものである。波浪の岩石破壊力の凄まじさをみせつけられるようである。(盛谷智之)

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社